

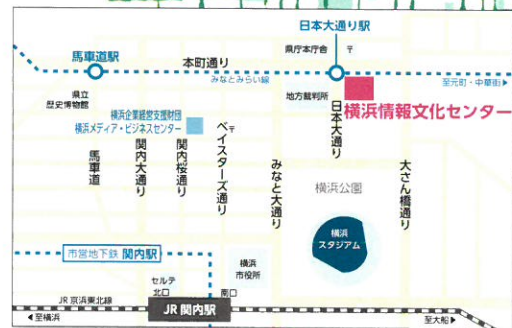
未来

つながりのまちづくりフォーラム 2020 ~その一歩が広がる未来へ~

自分たちのまちを自分たちでよくするため、これからの「まちづくり」や「協働」をさらに実りのあるものに進化させる「考え方」や「手法」を学び合うことを目的に、「つながりのまちづくり未来フォーラム」を開催します。

人や団体と出会い、話し合い、その中からともに目指したいことが生まれ、違いを活かしながら目標を共有し、共感をベースとした信頼関係を育みながら地域の課題解決に取り組む事例を学びます。あなたのまちをよくするために、明日の「活動・協働のヒント」を得る機会として、ぜひご参加ください。

- 開催日：2020年1月15日（水）17：00～20：30（開場16：30）
- 会場：横浜情報文化センター6F ホール
（所在地）横浜市中区日本大通11番地
- 対象：市民、NPO、企業、大学、行政、関心のある方
- 定員：先着200名（8月20日から事前申込制）
- 参加費：無料
- テーマ：「その一歩が広がる未来へ」
- 内容：17：00 開 会



17：10 市民協働条例の振り返り

17：30 実践報告1：「ちょこっと子育てレスキュー隊」

- 登壇者 NPO法人のはらネットワーク 山田 由美子さん 西田 清美さん
ちょこっと子育てレスキュー隊の皆さん

18：00 実践報告2：「大学生が団地に住んでまちが変わるか!？」

- 登壇者 旭区左近山連合自治会会長 NPO法人オールさこんやま理事長 林 重克さん
横浜国立大学の皆さん

18：30 実践報告3：「なくてはならない、ボランティア・プロボノの力」

- 登壇者 認定NPO法人地球市民ACT かながわ/TPAK 事務局長 伊吾田 善行さん
プロボノ、ボランティアの皆さん

19：00 実践報告4：「協働ネクストステージ、未来に向けて」

- 登壇者 多様な主体による地域課題解決プロジェクト参画メンバーの皆さん
認定NPO法人市民セクターよこはま 事務局長 吉原 明香

19：30 休憩（10分）

19：40 つながりトーク

- 登壇者の皆さん、中島 智人さん（産業能率大学経営学部 教授）
阿部 真紀さん（認定NPO法人エンパワメントかながわ 理事長）
吉原 明香（横浜市市民活動支援センター責任者）

20：30 閉 会

※終了後、ホワイエにて情報交流タイム（任意）

主催

横浜市 Yokohama Citizens
Empowerment Center
市民活動支援センター
横浜市

お問い合わせ

横浜市市民活動支援センター
〒231-0061
横浜市中区桜木町1-1-56
みなとみらい21クリーンセンタービル5階

共催

認定NPO法人市民セクターよこはま

Tel：045-223-2666
Fax：045-223-2888
E-mail：daihyo@hamacen.jp
http://opencity.jp/yokohama/

実践報告 1:「ちょこっと子育てレスキュー隊」

- NPO 法人のはらネットワーク 山田 由美子さん 西田 清美さん、ちょこっと子育てレスキュー隊の皆さん
「少しの間、こどもを預かってくれる人がいたら…」でも、“急だから一時預かり施設に空きがなかった” “遠くて連れていけない”。そんな「困った」をもっとお手伝いしたいという思いから、都筑区内の乳幼児一時預かり施設や子育て支援者がつながって、「ちょこっと子育てレスキュー隊」になりました。実施までの経緯や、「出張一時預かり」などのレスキュー隊の活動をお話します。（「横浜市協働事業の提案支援モデル事業」助成事業）

実践報告 2:「大学生が団地に住んでまちが変わるか!？」

- 旭区左近山連合自治会会長 NPO 法人オールさこんやま理事長 林 重克さん、横浜国立大学の皆さん
この地域は昭和 40 年代に開発された戸建てを含む約 5,300 戸の団地群で構成。NPO 法人「オールさこんやま」を自治会が中心となった団体連携で立ち上げ、空き店舗を利用した福祉・交流の拠点「ほっとさこんやま」や「おでかけワゴン」、小中学生の学習支援など、多世代のための福祉活動を進めています。今回の事例は、横浜国立大学や UR 都市機構、旭区役所と連携する取組です。大学生 5 名が実際に団地に住んで、地域と交流を深めながら活動するお話です。

実践報告 3:「なくてはならない、ボランティア・プロボノの力」

- 認定 NPO 法人地球市民 ACT かながわ /TPAK 事務局長 伊吾田 善行さん、プロボノ、ボランティアの皆さん
認定 NPO 法人地球市民 ACT かながわは、貧困層や少数民族、女性や子どもたちの明るい未来のため、タイやミャンマーでの学校建設や衛生改善、生活インフラの整備、インドでの女性の自立支援など、世界各国で様々な活動に取り組む国際協力 NGO です。1993 年の設立以来、ボランティアやインターンも「補助的な役目ではなく主役」と考え、年間延べ 3,000 人以上、10 代～ 90 代まで幅広い年代が活躍。今回はボランティア・プロボノと歩んだ事例をお話します。

実践報告 4:「協働ネクストステージ、未来に向けて」

- 多様な主体による地域課題解決プロジェクト参画メンバーの皆さん、認定 NPO 法人市民セクターよこはま 事務局長 吉原 明香 一人ひとりの市民が主人公として、幸せと豊かさを実感できる市民社会の実現を目指し、様々な主体と協働してきた事例をもとに、つながりの変化と未来に向けてお話します。

インタビュー

- 中島 智人さん 産業能率大学経営学部 教授
ロンドン大学ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス (LSE) 修了。
専門は、日本およびイギリスの非営利組織 (NPO)、社会的企業 (ソーシャル・エンタープライズ)、市民活動などサード・セクターの研究。また、サード・セクターと自治体との協働にもかかわる。主著として、『英国チャリティ』(弘文堂)、『英国ボランティアリズムの起源』(ミネルヴァ)、『社会を変える公益ビジネス』(ぎょうせい)、『ソーシャル・エンタープライズ』(丸善) (いずれも共著) など。
- 阿部 真紀さん 認定 NPO 法人エンパワメントかながわ 理事長
1999 年より CAP スペシャリスト。2004 年エンパワメントかながわを設立。2011 年デート DV に特化した電話相談「デート DV110 番」を開設。デート DV を予防することで DV や虐待の連鎖を断ち切ることを目指し、全国の団体や機関がつながることを呼びかけ、NPO 法人デート DV 防止全国ネットワーク設立。同 NPO 法人事務局長を兼務。2018 年度チャンピオン・オブ・チェンジ日本大賞ファイナリスト。著書に「暴力を受けていい人はひとりもいない」(高文研)。

※お申込み：下記の E-mail・申し込みフォーム・FAX 申込書のいずれかでお申込みください。定員に達し次第締切りとなります。
※定員に達した際は、当センターホームページでお知らせします。参加決定通知はお送りいたしませんので、当日直接会場へお越しください。

E-mail:daihyo@hamacen.jp FAX 申込書 (045-223-2888)

当日は、つながるきっかけとして名簿を配布します。各項目のうち、名簿に公開してもよい情報項目には 欄に を記入してください。

横浜市市民活動支援センター 行

月 日

<input type="checkbox"/> お名前	<input type="checkbox"/> 所属	連絡先 TEL E-mail	FAX @
参加動機	<input type="checkbox"/> 連携・協働で取り組みたいプロジェクト※検討中のアイデアでも構いません		
手話通訳を希望します	手話通訳を希望の方は <input type="checkbox"/> 印を記入してください。		



お申し込みフォーム▶